

広報

ふじ

NO. 183

発行・富士市役所
富士市永田61-1

編集・

企画調整部広報広聴課
【毎月5日と25日発行】

50.6.25 発行



環境週間に元吉原子供会が海岸清掃（関連記事は六〇七ページに）

青少年が非行に走る原因は

まず家庭の環境が...

みなさんの家庭では、親と子家族がなんでも話しあえる明るいふんいきがありますか。家族そろって食事をしたり、食後に一家だんらんのひとときがある家庭はほんとに楽しいですね。こんな家庭なら子供たちも非行や不良化に走ることはありません。

ところが、両親の職業や職種などによって家族全員が顔を合わせることはめったになく、子供の世話をやくこともできないなど、現実にはむずかしい問題も数多くあるかと思えます。

青少年の人格が形成される上で最も影響を与えるのは家庭環境です。親の生活態度、家庭のふんいき、たとえば家庭不和、ふしだらな親の行状、放任、無理解、教育熱心なあまり神経質になってむりな要求をしたり、限度を越えた厳格なしつけなど非行に走らせる原因となります。さらに、富士市の特徴は共かせぎ世帯が多く、これまで青少年補導センターが扱った非行の60%が、この共かせぎ世帯となっています。



【一家のだんらんが青少年の非行不良化防止に】

また、自分の子供のしつけに熱心な人でも、家庭外の問題には無関心な人が多いようです。よその少年であっても非行や好ましくない遊びが目についたら自分の子供と同じような気持で注意してやる必要があります。正しい生活のルールを自然に身につけさせ、非行、不良化に走

ることから守ってやらなければなりません。



日に一度わが子にくばれ目と心

最近の傾向として非行、不良化に走る青少年の年齢層が低くなってきました。体つきだけは大人も顔まけするほど成長した少年たち、なんでもめずらしく好奇心が強い時期、一番危険な時です。

非行は早いうちに摘みとってしまわなければ大変です。生活態度がおかしいなと思った時には、受持の先生や勤め先の上司警察官、青少年補導員などに早めにご相談ください。なお、次のようなことが見うけられた時には注意してください。

- 理由もないのに学校や勤めを休んだり、遅刻早退をする
- 学校や勤め先からまっすぐ家にかえらない。帰宅しても家族の視線をさけるようにしたり、1日の行動を話したがない。こんなことがたび重なると注意が必要です。
- 用事もないのに夜遅くまで出歩き、外出先を言わない。買物に行く、友達の家に行くなどといって出るが時間が長すぎる。友達に誘われると行先もいわずに飛び出して行く。夜遊びのクセはやがて外泊、家出につながります。
- 不良化はすぐ服装や髪形、化粧などに現われてきます。たんにおしゃれ、流行だからと無関心でいるのも危険です。
- 盛り場に入ったり、不健全娯楽にふける。
- 急に乱暴な言葉やふるまいをしたり、不良風の者につきあったりする。
- 乱費ぐせ、家財をもち出したたりする。

■青少年補導センター（教育委員会内）（電51-0123 内線556）

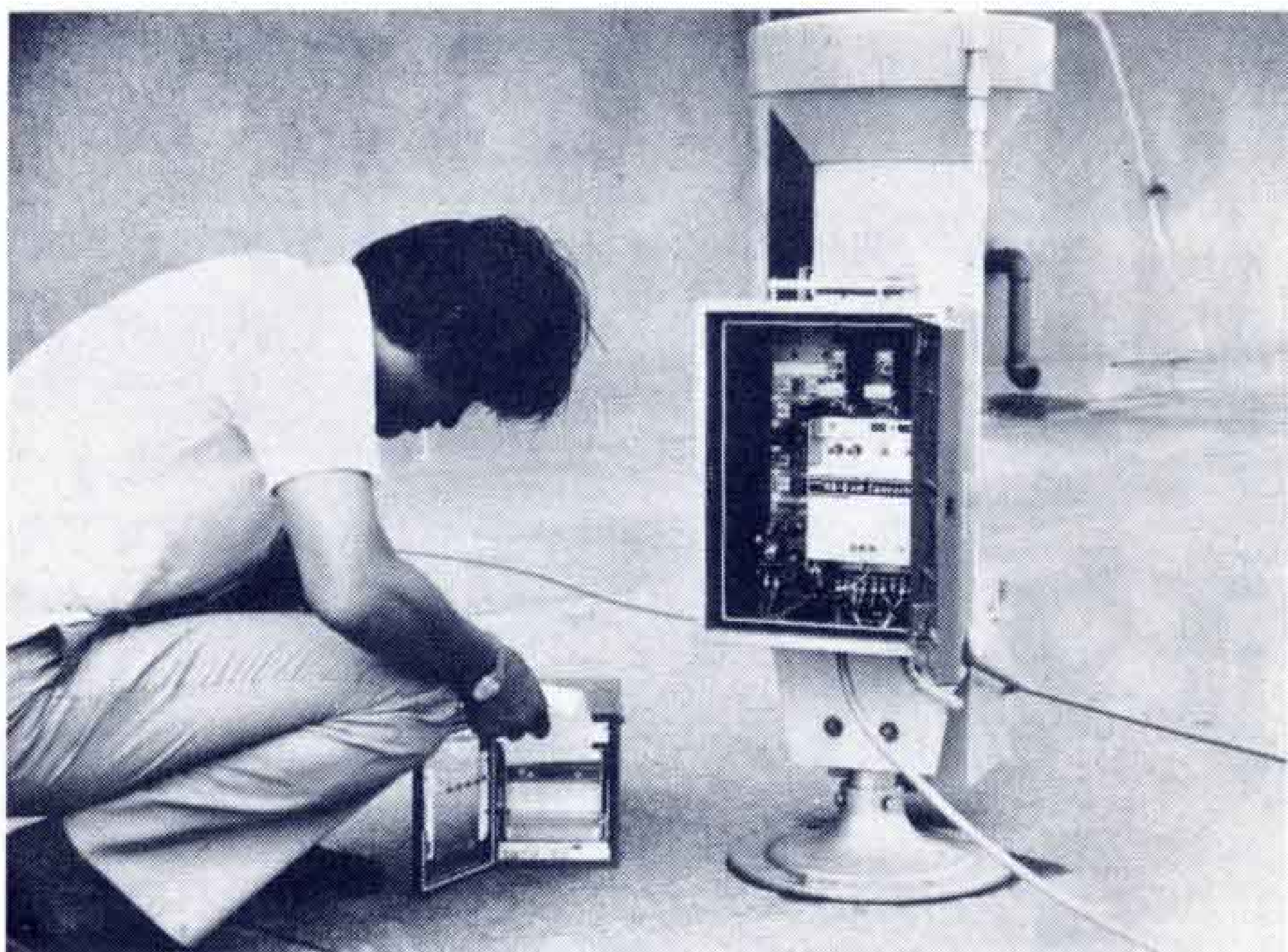
■富士警察署 電52-2543

（防犯少年課）

酸性度が強い雨は目やのどに痛みが

～保健所または市公害課へ連絡を～

小雨や霧雨のとき雨水が目に入つて痛みを感じたことはありませんかー汗が目に入った時と同じような状態になります。これは酸性度の強い雨によつて起こるもので、2～3年前から各地で被害が出ています。酸性降雨の被害は6月から10月までの夏場に多く発生しますので、すこしの雨でも雨具を使い、予防をするなど注意をしてください。



雨の降りはじめに 強い酸性度

大気中の二酸化いおうや窒素酸化物などの酸性物質が、雨水に溶けると酸性の雨が降ります。この酸性度がPH3.5以下になると酸性降雨といい、目や口（のど）に入ると痛みを感じることがあります。

雨水の酸性度は、雨の降りはじめや霧雨などの時に高い傾向にありますが、雨が降るまでの気象条件によっても左右されます。特に無風状態で温度が高く、どんよりした天気が続いたあとは酸性度も強くなっています。

市でも酸性雨の測定を昭和47年から庁舎の屋上で行っていますが、これまでの測定値はPH5前後となっています。しかし、昭和47年以降に

おいて郵便局員、保線区員など屋外で作業をしている人達から被害の届出が3件ほどありました。

酸性雨の被害を防ぐには、雨が降ってきたらすぐに家の中へ入るなり雨具を使用することです。特に、屋外で作業をしている人、自転車やオートバイで走行しているときには注意をしてください。大雨や長く降りつづいている時には、ほとんど影響はありません。

なお、酸性度による被害があった時には、富士保健所（電52-5010）または市公害課（電52-0123・内線

558）へご連絡ください。

＜PH＞ 酸性度とアルカリ度を示す記号で、7を中心に1～14の数字で表わしています。7が中性で、7より数字が大きくなるとアルカリ度が強く、逆に小さくなれば酸性度が強くなります。



目やのどに痛みがあったときは
洗顔、うがいをすれば

よくなります

遊んでいる 子供は 赤信号

いつどこで 飛び出されても いい速度

富士市公表第2号

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「富士市財政事情の公表に関する条例」の定めるところにより、昭和49年10月1日から50年3月31日までの間における富士市の財政事情を次のように公表します

昭和50年6月2日

富士市長 渡辺彦太郎

一般会計

昭和49年度はきびしい財政環境の中での予算編成となり一般会計の当初予算は135億500万円でした。しかし、1年間に33億855万円を追加補正したため、最終予算は168億5885万円となりました。補正したおもなものは資材の値上がりによる工事費の増加分や道路の整備費、七夕豪雨の災害復旧費、人件費などです。

6月議会の補正額は1億円。議会費に4560万円、衛生費3000万円などを補正しました。このうち衛生費の3000万円は胃部集団検診用X線車の購入費にあてました。また、教育費の535万円は岳陽中学校工事費スライド制による契約変更にもなる増加分です。

9月議会の補正額は9億円で衛生費に1億7817万円、農林水産業費4662万円、商工費5699万円、土木費3億1894万円、災害復旧費2億3235万円などです。衛生費の補正のうち公害病認定患者の補償給付費に1億1895万円をあてました。また、農林水産業費では土地改良費に3528万円、土木費で吉原沼津線など9路線の新設改良や舗装新設工事に8160万円公営住宅用地の購入費などに4999万円をあてました。災害復旧費の2億3235万円は、七夕豪雨で被害を受けた道路や河川農林業用施設の復旧を行いました。

12月議会の補正額は3億1780万円。補正したおもなものは

民生費4795万円、衛生費2226万円、土木費1億2203万円、教育費3585万円などです。土木費の補正のうち富士駅前防災街区造成事業の補助金に5170万円、中央公園橋新設工事に2500万円をあてました。

3月議会の補正額は3億7200万円。総務費や民生費、衛生費などから減額し、土木費に1億6012万円、公債費に2176万円、予備費に4億5386万円を補正しました。



【胃の集団検診用X線車を購入】

昭和49年度一般会計

歳入 (単位万円)			歳出 (単位万円)		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1、市税	1,013.126	1,009.150	1、議会費	21.160	21.069
2、地方譲与税	11.500	6.680	2、総務費	199.667	188.997
3、娯楽施設利用税交付金	2.000	1.516	3、民生費	215.485	203.966
4、自動車取得税交付金	18.000	11.984	4、衛生費	166.760	146.209
5、地方交付税	5.000	7.977	5、労働費	4.748	4.084
6、交通安全対策特別交付金	2.265	2.219	6、農林水産業費	72.768	50.677
7、分担金及び負担金	22.533	22.084	7、商工費	44.984	44.656
8、使用料及び手数料	20.839	20.556	8、土木費	420.499	278.798
9、国庫支出金	182.778	119.696	9、消防費	62.303	58.745
10、県支出金	60.682	35.295	10、教育費	299.539	261.349
11、財産収入	7.071	4.746	11、災害復旧費	16.361	6.387
12、寄付金	1.281	636	12、公債費	111.601	111.577
13、繰入金	105	24	13、諸支出金	61	61
14、繰越金	91.840	91.840	14、予備費	49.919	0
15、諸収入	158.765	90.346			
16、市債	88.070	2.800			
歳入合計	1,685.855	1,427.549	歳出合計	1,685.855	1,376.575

市の財政を公表します

特別会計

特別会計は国民健康保険事業、下水道事業など18会計です。昭和49年度3月末日までの執行状況は、歳入が29億3996万円、歳出が32億913万円となっています。

特別会計の地方債は

地方債未償還額 (単位万円)

	未償還額
下水道事業	60,604
依田原新田土地区画整理事業	55,667
魚市場事業	423
公共用地先行取得事業	151,896
駐車場事業	0
地方卸売事業	194,200
計	462,790

一般会計の地方債は

地方債未償還額 (単位万円)

	未償還額
大蔵省資金運用部	213,843
郵政省簡易保険局	228,215
公営企業金融公庫	2,515
市中銀行	100,738
農業協同組合	1,296
保険会社	1,333
共済組合	7,553
その他	159,619
計	715,112

市税負担の状況は

	1人当りの負担額	1世帯当りの負担額
市民税	22,949円	82,505円

市の財産の保有状況は



各会計別の執行状況

(単位万円)

	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	160.013	136.787	132.409
下水道事業	44.067	16.148	32.483
青島津田土地区画整理事業清算金	5.053	651	464
依田原新田土地区画整理事業	65.059	45.210	46.932
学校給食事業	7.747	7.045	7.393
魚市場事業	770	868	149
地方卸売市場事業	116.643	42.432	41.834
駐車場事業	4.600	6.581	4.402
公共用地先行取得事業	56.767	30.134	52.335
内	2,335	2,389	1,897
旧 吉原	71	72	0
旧 島田	181	189	20
旧 今泉	2,830	2,893	353
旧 今泉・一色・神戸・今宮	1,071	1,152	5
旧 元吉原	71	76	0
旧 須津	163	203	42
旧 吉永	434	510	72
旧 原田	620	656	123
計	468.495	293.996	320.913

固定資産税

17,764円 63,865円

軽自動車税

217円 782円

市たばこ消費税

1,957円 7,037円

電気税

3,983円 14,318円

ガス税

47円 170円

木材引取税

4円 14円

特別土地保有税

1,918円 6,894円

都市計画税

1,778円 6,393円

合計

50,617円 181,978円

市税収入は

49年度市税の収入 (単位万円)

	予算額	収入済額
市民税	459,332	447,418
固定資産税	355,554	357,977
軽自動車税	4,351	4,427
市たばこ消費税	39,178	39,645
電気税	79,714	83,642
ガス税	945	996
木材引取税	80	82
特別土地保有税	38,381	39,195
都市計画税	35,591	35,768
計	1,013,126	1,009,150

年金保険から融資が

市が行ういろいろな事業に、厚生年金や国民年金から融金を受けています。昭和49年度の事業で融資を受けたものは次のとおりです。

老人居室整備事業に890万円、少年自然の家建設事業に4400万円、一般廃棄物処理事業のうち第1清掃工場のし尿処理施設に2590万円、第2清掃工場のし尿処理施設に3000万円、運搬車の購入費に400万円となっています。

ほくも... わたしも... 参加した

6月5日から11日までの環境週間中、富士市もよりよい環境づくりをめざし各種の行事を行いました。5日の環境デーには1日機動隊長を任命し公害総点検運動—

6日と7日の環境を作る日は公共施設の点検や清掃、市民の森造成—

8日の環境を守る日は工場の一斉休業、緑地保護運動—

9日の環境を語る日は、環境問題や産業廃棄物懇談会—

10日の環境を考える日は記念講演会—

11日の環境を知る日は富士山麓の自然探索、測定車の公開—

1日ごとに目標を決めて実施しましたが、これらの行事には延 15000人の市民が積極的に参加してくれました。

それでは週間中に行った各種の行事を紹介いたしますが、みなさんもこれを機会に、身の回りから少しづつきれいにして、住みよいきれいなまちづくりを心がけてください。

佐野房吉さんが 1日機動隊長に

6月5日は環境週間の初日。渡辺市長が1日機動隊長に佐野房吉さん（富士市公害防止地域連絡会議長）、副隊長に山崎光子さん（富士市連合婦人会長）、奈木喜久恵さん（あすなる母の会）の3人を任命しました。環境監視機動班はさっそく佐野隊長を先頭に、ポリプラスチック（株）富士工場、丸富製紙の公害防止施設の視察を行い、工場の担当者から説明を受けました。



海岸や公共施設を清掃

6日と7日は環境を作る日。海岸や公共施設の清掃、不法占用物の撤去、河川パトロールなどを行いました。

駅や商店街などの清掃フラワーポットの花の植替えは、商店街や周辺の方の協力で実施しましたフラワーポットには、ツツジやサルビア、マリーゴールドを植えました。せっかく植えても折ったり抜いたりする人がいます。みんなで大切に育てましょう。



元吉原海岸の清掃（1面写真）には、元吉原子供会や老人クラブ、市職員など1800人が参加しました。海岸はプラスチックの容器やビニール袋、空カン、空ビンが散乱していましたが、2時間余りの清掃でみちがえるようにきれいになりました。しかし日曜日の夕方海岸へ行ってみると、前の日きれいにしたばかりなのに、もう空カンや紙くずが散らかっていました。せっかく掃除をしても、遊びに来てゴミをそのままにして帰ってしまう。ほんの一部の人かと思えます。あとから遊びに行った人が気持ちよくすごせるように、ゴミは責任を持って処分してください。

環境週間

みんなの手で
きれいな富士市

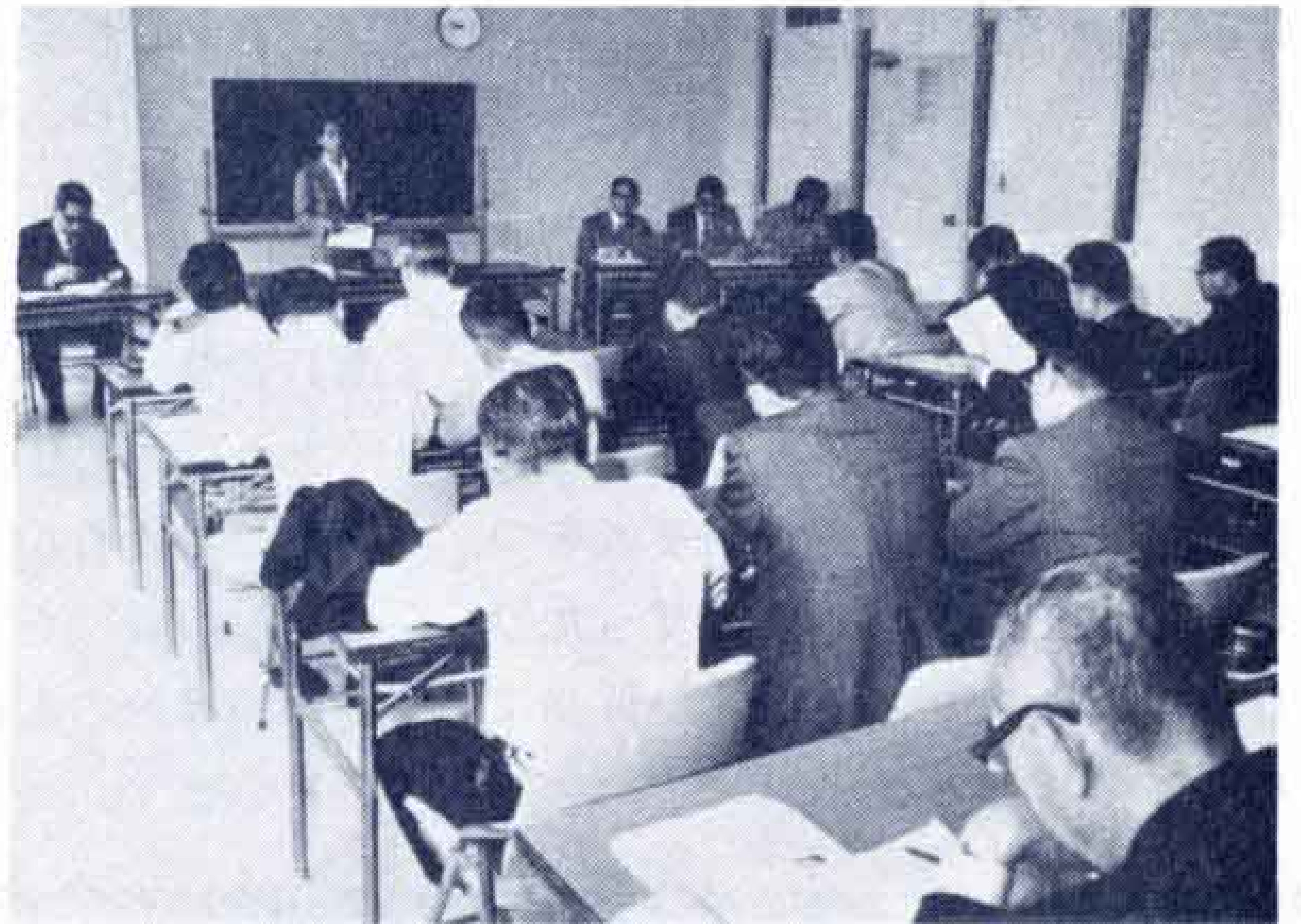
懇談会や記念講演会を開催

9日の環境を語る日に環境問題と産業廃棄物の懇談会、10日の環境を考える日には記念講演会を開きました。

教授・県自然保護協会理事長)を講師に、富士山麓の自然保護、自然破壊と復元の可能性について講演が行われました。

環境問題懇談会(写真右)では、大気汚染と樹木の研究をしている県林業試験場の鈴木久雄さんを助言者に話し合いを行いました。

また、記念講演会では、上野実郎(静岡大学理学部



公害防止施設の点検や工場周辺を清掃

8日は環境を守る日。市内の200工場が休業や操業を短縮して、公害防止施設の点検、工場周辺の環境整備を行いました。

また、児童公園の清掃や樹木の防除(写真上)を町内の人達が行ってくれました。

風船に願いをこめ大空へ

環境週間最後の11日は環境を知る日。岩松小学校で全校生徒が自然環境についての希望や願いをこめた風船を大空に上げました。また、6年

生に大気汚染などを監視する青空号騒音や振動を測定する環境監視測定車を見ていただきました。

また、中学と高校の化学部と新聞部の生徒や先生が、共同汚泥焼却炉公害防止施設などを見学しました。

このほか、山麓地域の地形・地質・植生などを勉強しながら、自然環境保全についての関心を高めていただくため、丸火自然公園を中心に自然探索(写真下)を行いました。



2年間消費生活モニターを経験して



竹内幸子 (35才・厚原中)

上手な買い物

一番いい時間に、ひとりで行くことですね。グループや子供をつれて行くと余分なものを買ったりしますから、かえって高い買物になってしまいます。

昭和48年度、富士市に消費生活モニター制度ができ、私も参加し2年間経験いたしました。この間日常の井戸端会議などでは得られぬ知識の数々、納得出来る資料に接した事をととても幸いだったと思います。

特に1年目のパニックや、石油危機などをモニターとして経験したことは、おおいに役立ちました。その時感じたことは、知らないと損をすることが多い、知らない貧乏とでもいいますか——どんな場合でも知識があれば強いですね。

また、同じような考えを持っている人の集まりの中で話しができ、常日ごろの疑問を解く素晴らしい糸口をみつけたのも私だけではなかったと思います。今度、生協に加入しよ

うと思って説明に来ていただくのですが、生協加入のきっかけは、モニターの中に熱心な人がおり、その人に勧められたんです。

しかし、モニターになって色々な知識を得たからといって、家計や生活状態が変わるわけではありませんが、知らない間に取り入れ、生活面に影響してくると思います。今回は事情があってモニターに応募しなかったんですが、機会があればもう一度やってみたいと思います。

最後に、弱い立場の消費者でも団結すれば大きな力になるということです。ひとりでも多くの方がモニターに参加し、より正しい消費生活への礎としてほしいですね。

社会を明るくする運動

7月1日から
7月31日まで

社会を明るくする運動が、7月1日から1カ月間、全国一せいに展開されます。この運動は、不良化した少年や罪を犯した人たちに、理解と愛の手をさしのべ更生を助け

犯罪のない明るい社会を築くために行われるものです。希望に満ちた青少年をはぐくむ明るい社会をつくるため、みなさんの理解と協力をお願いします。

7月の

当直回

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなのでみてくださいと、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

7月6日

- 外科 中央病院(本市場 61-8800)
- 秋山医院(富士岡 34-0075)

産婦人科 武田医院(西宮島63-5122)

7月13日

- 外科 川村医院(富士中島 61-4050)
- 米山病院(吉原4 52-3060)
- 産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

7月20日

- 外科 宮下医院(平垣 61-0376)
- 渡辺病院(錦町1 51-3751)
- 産婦人科 鈴木医院(今泉1 52-1712)

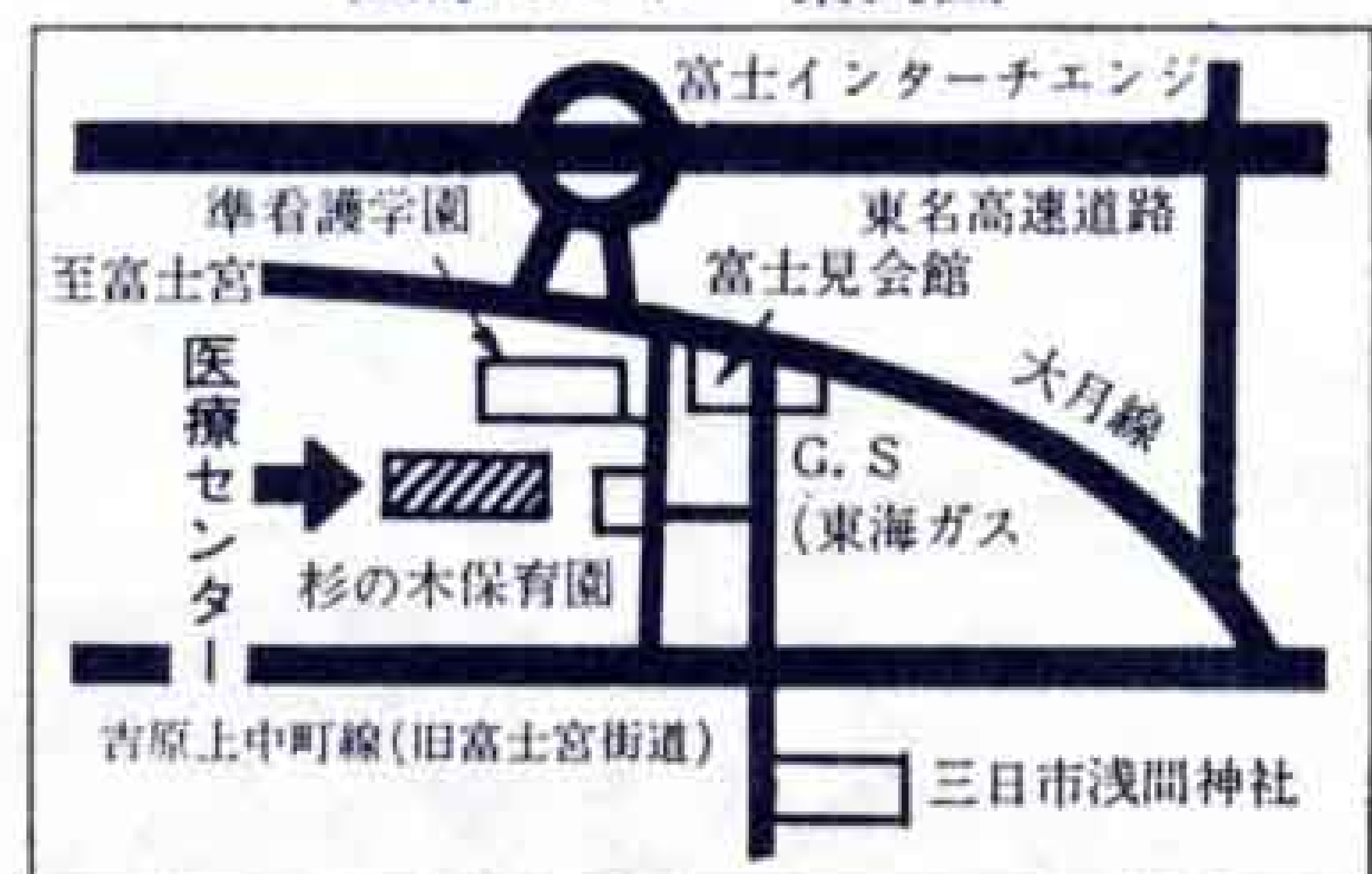
7月27日

- 外科 松本医院(久沢東 71-2570)
- 芦川病院(中央町1 52-2480)
- 産婦人科 池谷医院(水戸島本町 61-0873)

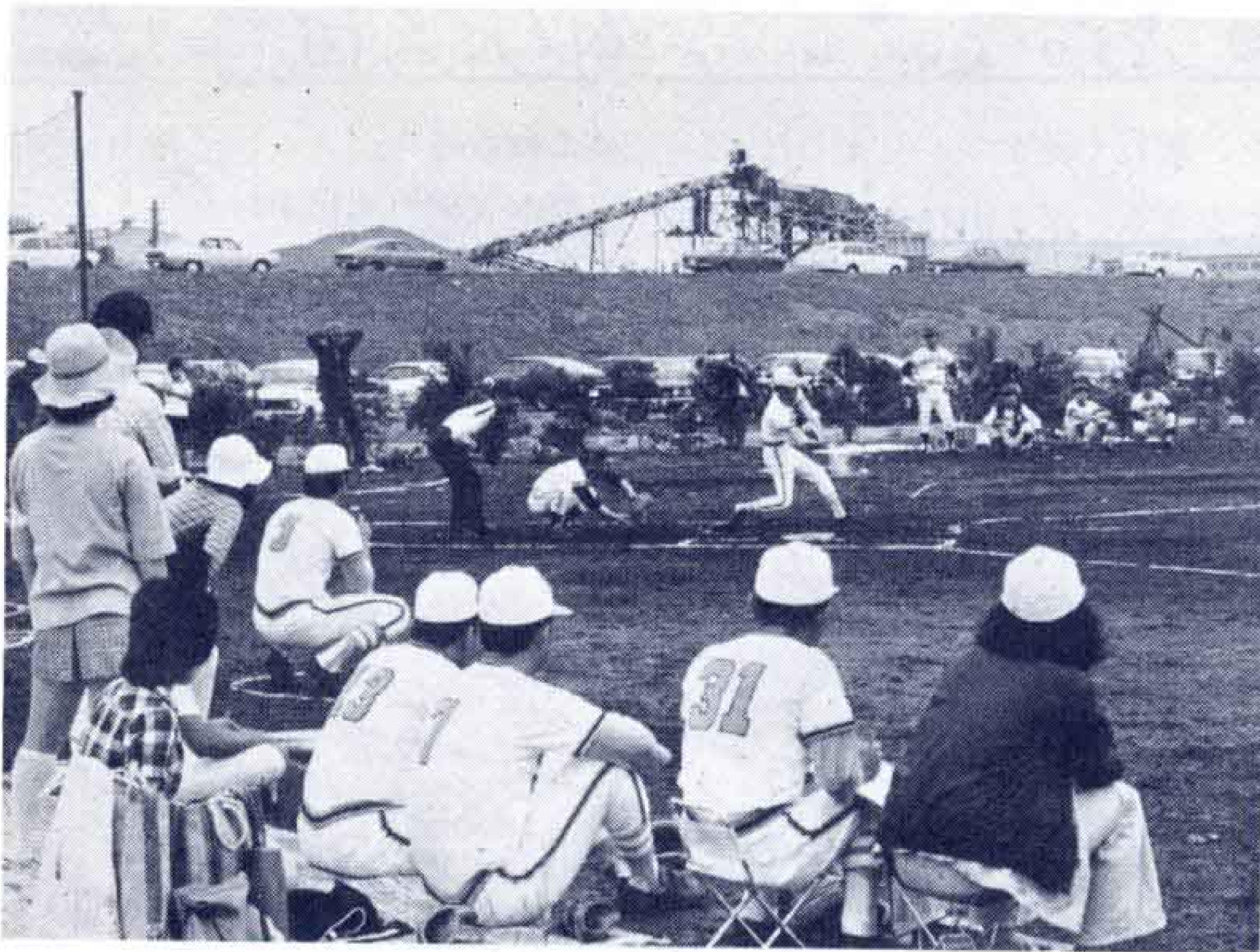
※内科、小児科は富士医師会が「医療

センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。ただし受付時間は4時30分までです。医療センターでは、日曜祝祭日以外は行っておりません。

医療センター案内図



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。



第1回市民ソフトボール大会 エンデナインが優勝

第1回富士市ソフトボール大会を6月1日と8日の2日間、富士川緑地公園で行いました。町内や事業所などから51チームが参加して熱戦をくりひろげましたが、いずれのチームも力が接近し好試合が続きました。なお、成績は次のとおりです。

- 優勝 エンデナインチーム
- 準優勝 日南電機チーム
- 3位 電々公社チーム
鈴木印刷チーム

第9回 富士市民バレーボール大会

婦人の部、一般男子の部などに66チームが参加した第9回富士市民バレーボール大会。6月8日吉原2中、伝法小、富士第1小学校の3会場で行いました。

吉原2中の会場は広い運動場に8面のネットが張られ、婦人の部と一般男子の部が行なわれ、コートからは一球ごとに大きなかけ声や声援があがっていました。なお、各部の優勝チームは次のとおりです。

- 一般男子の部 富士市役所 ・女子の部 大淵青春友の会
- 婦人の部 森島クラブ
- 中学男子の部 富士南中 ・女子の部 大淵中



■ 水道週間に簡易水道を総点検

■ 中央公園橋が完成

6月13日に渡りぞめ





東海道の今と昔

富士から東京や大阪に行くには、東名高速道路、国道1号線、東海道本線また新幹線などたくさんあります。その中で一番速い新幹線ひかり号では、東京から大阪まで3時間でいくことができます。

鎌倉時代は歩いたり、富士川を船で渡ったりしながらいく日もいく日も旅をしました。

源頼朝は、神奈川県鎌倉で政治を行っていましたから、自分の命令を早くみんなに伝えられるよう、また年貢や市場の品物を早く納められる

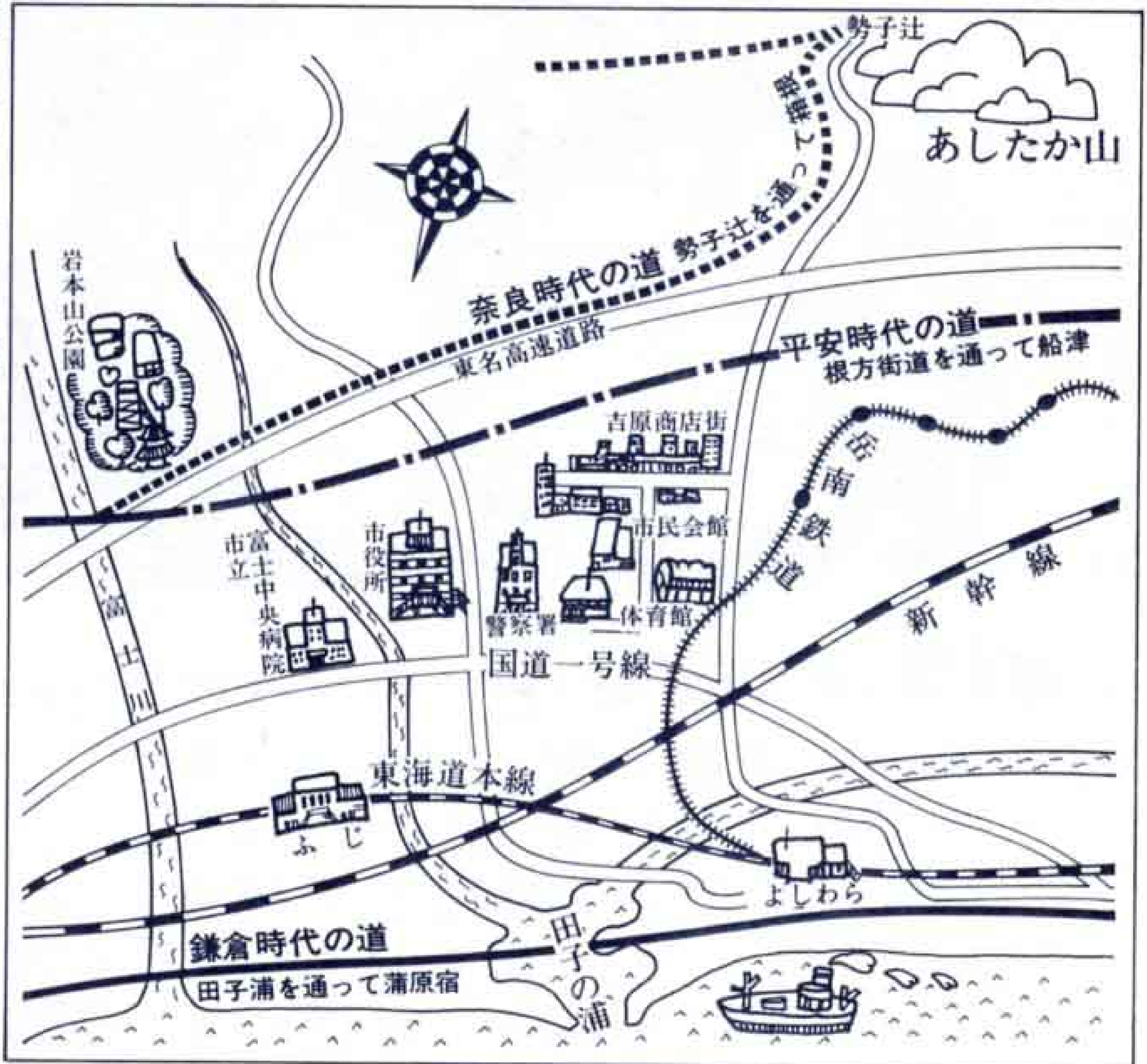
よう、新しく道をつくりました。

そのころ、富士川は今よりずっと東を流れていましたし、浮島沼も大きな沼だったので、それをさけて、海

に近い方に道をつくれたようです。田子の浦港東側には、旅人のとりしまりや無事に旅ができるように「見付(みつけ)」をつくりました。

市場があちこちにでき商工業が発達して、鎌倉と京都のゆききが

盛んになると、人々は熊野や伊勢神宮におまいりに出かけました。そして道もだんだんよくなって宿場が発達していきました。



決まりを守って楽しく泳ごう

みんな市民プールへ泳ぎに行ったら、プールの決まりを守ってください。昨年もプールの回りを飛び回って、ころんでケガをした子が大勢いました。せっかく楽しく泳ごうと思ってもケガをしてはつまらないからね。



345チームが参加した砂の造形大会

砂の造形大会を6月15日、元吉原海岸で行いました。この大会も今年で4回目となり、参加チームも年ごとに増え、今回は各小学校区から345チーム、5429人にもなりました。

砂浜につくられた作業場では

みんな思い思いの作品をいっしょうけんめいづくりしました。できあがった作品はカメ、ワニ、ウマなどの動物や、東名富士インターチェンジ、市長さんの顔などもあり、どれも立派なできばえでした。